



日中 湘南支部だより



臨時号

発行：日中友好協会 神奈川県連合会 湘南支部

第11回支部総会の日程決まる

～予定をとって、みんなで参加しましょう～

渡辺恵（ワタナベ サトシ）支部長が、3月24日に急逝したため、神奈川県連の援助の下に、支部役員と有志会員による「湘南支部の今後の運営に関する相談会」が、4月22日（土）、5月19日（金）、6月30日（金）に、藤沢市市民活動推進センターで行われました。この3回にわたる相談会で、湘南支部の第11回総会を、下記の要領で開催することを申し合わせました。（第10回支部総会は、昨年8月28日に開催）

日中友好運動が大変重要な時期に直面している中で開催される第11回支部総会は、これまでになく重要な意義と役割を持つ総会となります。全ての会員の皆さんが出席して、総会を成功させましょう。

（※総会当日、盧溝橋事件80周年を記念して、DVD「重慶爆撃」…NHK製作…を上映します）

- 日時 8月27日（日）
午後3時～5時
- 会場 藤沢市市民活動推進
センター・A会議室
（順路） 藤沢駅（北口）から辻堂方面へ
線路沿いに徒歩約7分
（電話） （0466）54-4510

〈連絡先〉 藤沢市辻堂東海岸2-2-7 山内 幹郎
（0466）33-4003

ムラサキ花大根 — 紫金草の故事

一〇年前 庭に咲き乱れていたムラサキの花
諸葛菜しよかくさいとも言われるが

紫金草という名で 戦後デビューした花だ
名前のいきさつは 日中友好に関わっている

一九三一年 日本が満州に侵略戦争を開始
傀儡国家「満州国」を建国して 支配した

一九三七年七月七日に 偶発的に起きた

北京郊外の盧溝橋事件を 日本はむりやり拡大し

北京 天津 上海へと軍隊を進め

中国への 全面戦争を開始した

その年十二月十三日 当時の首都・南京を制圧

本土は 提灯行列など祝賀行事で湧いていた

その陰で 南京では日本軍による数十万人の

大虐殺が行われ 死と廃墟の町と化した

日本軍の衛生材料廠せいざうの廠長で 薬学者の

山口誠太郎は 日本に帰る時

南京大虐殺の行われた 紫金山の麓に

見事に咲いていた「紫の菜の花」の種を探り

密かに日本に持ち帰った

戦争で命を奪われた人々への鎮魂と

平和を願って この花を「紫金草」と名付け

茨城県の自宅で種を増やし 家族や協力者と

この花を 日本中に拡げていった

一九八五年 筑波で科学万国博覧会が開催され

百万袋の紫金草の種が 配布された

今では「むらさき花大根」などの名で呼ばれ

全国で 見られるようになった

この故事に基づき絵本『むらさきだいこん』が
著され それをもとに合唱・朗読構成の

「紫金草物語」が作詞・作曲され 一九九八年初演

いまでは「紫金草物語」を専門に歌う合唱団が

全国で結成され 団員は四〇〇名を数え

その他の参加者を加えると 一〇〇〇名が

各地で 演奏活動を展開している

二〇〇一年には 南京 北京で演奏した

その後も何回も訪中して 公演を続け

中国の人々との交流・友好を図っている

紙芝居 朗読の会なども設立され

多彩な活動を いまも続けている

このように歴史を忘れず 未来に向けて

元気で奮闘中の 仲間たちがいる

我家にも 十年前にお裾分けされた種が届いた

庭のいたる所で ムラサキの花が咲き誇っていた

その花が いま我家の庭に復活している

植木の下に 枯れ葉などを取らずに

切り落とした枝も入れ 長い間放って置いた

腐葉土で土が盛り上がり 放っておけない

昨春秋 その土を取り除き 花壇に移した

植木の下や花壇から「むらさき花だいこん」が

一面に発芽し 三月末から一面に咲きだしている

ここ数年は絶えてしまったように

一、二本は咲いていたが 殆ど見当たらなかつた

植物は 不思議なものだ

表土をどかしたら 思い出したように

いつせいに 紫金草が咲き出したのだから

紫金草の種が欲しい方は 〓連絡ください

(作) 府川清 *日中友好協会神奈川県連合会・会計監査

同 湘南支部監査

*横浜詩人会議事務局長

〈連絡先〉 平塚市桜ヶ丘8-11

(0463) 34-7475